

ビクトリア大学への交換留学（帰国レポート）

私はカナダのビクトリアで2011年の夏から2012年の4月まで約9ヶ月間を過ごしました。私がビクトリア大学を選んだ理由としては、ビクトリア大学がカナダでトップクラスの大学であり質の高い授業を受講できること、カナダで最も西に位置するので気候も比較的温暖であり、治安も非常によいということで生活しやすいと感じたこと等が挙げられます。実際にビクトリアに行ってみると非常に温かみのある親切な方が多いのが最も印象的でした。例えばダウンタウンで道に迷っていると、気さくに誰でも声をかけて来てくれて、その中にはわざわざ案内してくれる方々もいました。

また、カナダということで緑が多く北斗七星など夜には星空が広がる素敵なビーチが大学から徒歩10分のところにあり、素晴らしい環境が整っていました。

大学自体は中堅規模ということもあり、教授陣も非常に面倒見がいいです。授業でわからないことは授業後であっても気軽に相談にのってもらえます。また、留学生担当のアドバイザーがいつも校内にいたので履修に関することはもちろん生活面でも何でも相談することができます。

私はビクトリア大学で、**Marketing, International Business, Canadian Business, Cross national management** など学びたい授業を履修することができました。

ビクトリア大学の授業では毎回のようにグループワークがあります。ディスカッションやプレゼンテーションをはじめ、共同論文やムービー作成などもありました。現地の学生はもちろん他国の留学生も各国のトップクラスの大学から来ているので、初めは周りのレベルについていくのですら困難でした。しかし、そこで諦めずに周り以上に良いものを作り上げようと高い意識を持ち続け努力することによって、非常にレベルの高いモノを作ることができました。それは達成感とともに私の今の自信にもつながっています。

また、ビクトリアでは大学の授業以外にも毎週ボランティア活動として現地の日本語学校で先生のアシスタントとして小学生に日本語を教えました。また、地元のバレーチームに所属して毎週バレーをおこなったりもしました。

大学にはジムもあり自分のやりたいスポーツのチームに所属してリーグ戦に参加することもできます。友人はサッカーチームに所属し現地の学生や世界各国の留学生と交流を深めていました。

また、大学にはPUBや映画館なども設置されているので週末など時間があるときには友人と気軽に遊ぶこともできました。

交換留学を通じて本当に今までの人生で最も濃いといって良い経験ができました。

その中でも私が本当に良かったと思う点は、英語やビジネスの勉強は勿論のこと、他にも沢山学んだことや気づかされたことがあったことです。特によく言われることではありませんが、日本とはまったく違った現地の習慣や文化、ものの考え方や視点、そういった非常に大切なものを現地の人や各国の友人達と交流することで学ぶことができました。また、

そのような大事なものを学ばせてくれた世界各国の友人を作ることができたのは私の人生の財産だと思います。

学生の皆さん。本当に充実した留学ライフを送りたいと考えているのなら私はビクトリア大学を強くお勧めします。ビクトリア大学なら本当に学びたいこと、やりたいことができる環境がすべて整っています。あとは自分次第だと思います。留学は一度だけなので是非悔いのない最高の留學生活を送ってください。

最後に私の留學生活を支えて下さった方々に心から感謝申し上げます。

明治大学経営学部経営学科4年 田中隆太郎

写真



UVIC 卒業パーティー